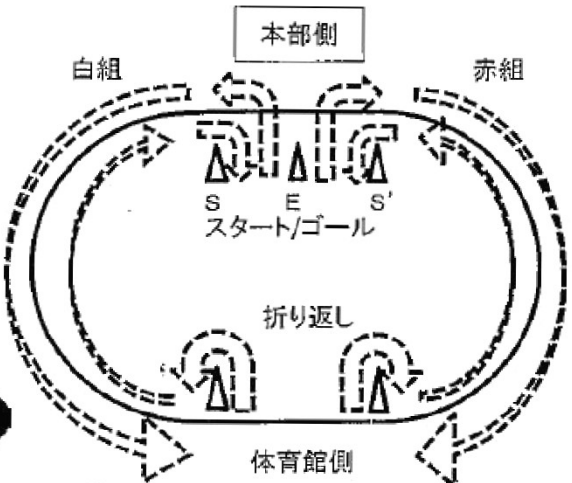
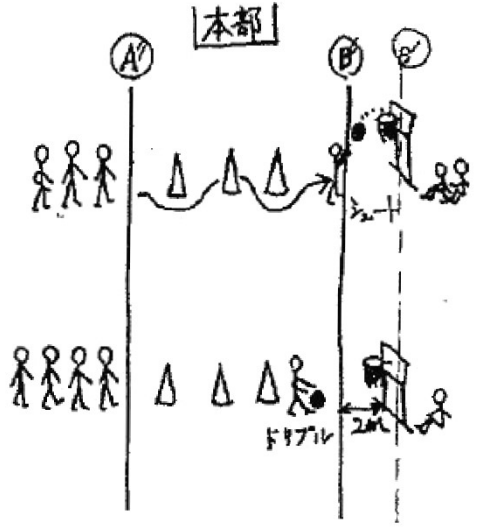


1	大玉送り	全町	全員参加？
	全町の参加者が、本部席から左右に紅白2チームに分かれトラックの内周に沿って2列に並ぶ。 本部側カラーコーンから2名（列の端の人）でスタート、列まで大玉を転がし、列についたら手で上に持ち上げる。大玉を地面に落とさないように両手を使って持ち上げトラックに沿って半周大玉を送っていく。 体育館側の最後尾の2名で大玉を転がし、カラーコーンを周り折り返す。 再度逆方向に大玉を送る。 本部側で最初の2名がカラーコーンまで大玉を転がしゴールとする。 大玉が地面に落ちた場合は、その場から再スタートする。 スタートと折り返しは小学生とし 先に2勝した方を勝ちとする。		本部を境界に京急側テントと校舎側テントの町会チームに分かれる。 赤組：尻手～下町 白組：パークス～菅沢町 
用 具	大玉(紅白各1)、カラーコーン5(スタート・ゴール3、中間地点1×2)		

2	シュートはまかせて	各町単位	小学生以上 10名
	走者はスターターの合図でA"点をスタートし、ボールをドリブルしながらカラーコーンの間を交互に通過し、B"点に向かう。 B"点で停止し、ボールをフリースローし、B' 点にバスケットインで1点。(バスケットアウトは0点) 終了した走者はバスケット台の後に座って待ち、審判はボールをA"にもどす。 次走者は、スターターの合図で再びA"点をスタートし、以下同じく計10人繰り返す。 (リレー方式ではない) * 1チーム10人とし、合計点数の多いチームが上位。(最高10点) * フリースローは1人1回とし、B"点を超えてのフリースローは無効とし得点に加算しない。 * 同点チームは、代表者がジャンケンで上位チームを決める。 * AブロックとBブロックとに分け計2回実施。 ※小学生以上のシュート位置(5m?)		
用 具	ボール 16個 バスケット台 8台	得点掲示板 カラーコーン	8個 24個